

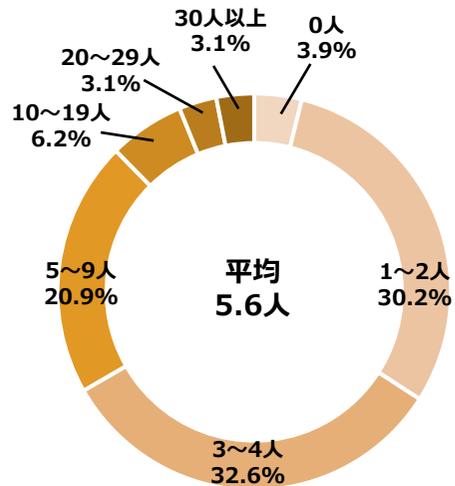
スポーツによる地域活性化・まちづくり担い手育成総合支援事業

令和7年度予算額（案） 136,971千円
（前年度予算額） 188,726千円



現状・課題

- 地域SCの事業展開は、スポーツ合宿や大会等の「誘致・実施」を行っている団体が半数以上ある。
- 一方で、その他の取組に拡大して事業展開が出来ておらず、スポーツによるまちづくりを推進していく上では地域SCの多角的な事業展開が必要である。
- 地域SCの職員数は約6割が4人以下となっており、継続的な運営体制の構築に向けて担い手の確保・育成が必要となっている。



「地域スポーツコミッションの組織体制及び活動概況に関する調査」より担当職員数（令和3年度）

事業内容

スポーツ大会や合宿の誘致・開催等のスポーツによる「まちづくり」を推進していくため、その担い手となる地域スポーツコミッション（地域SC）の質的な向上（経営の安定や運営を担う人材の育成・確保等）に向け、**①新たな事業展開へのチャレンジ等をモデル的に支援**するとともに、**②研修講座の実施等の人材育成サポートや人材確保に向けたマッチングの実証**を行い、**自立・自走化した地域SCの増加**を目指す。

事業実施期間 平成27年～

地域SC経営多角化支援事業 0.7億円

- 地域SCの多角的な事業展開へのチャレンジを支援する。
 - ① 交流人口拡大に資する事業（アウター事業）
例）スポーツツーリズム、プロスポーツチームとの連携 等
 - ② 地域住民向けの事業（インナー事業）
例）地域住民の健康づくり、競技者の育成 等
- ※地域SCのさらなる自立・自走化を実現するべく、**過年度採択実績のない自治体を優先的に支援する。**

地域SC担い手育成等サポート事業 0.6億円

- 研修講座等の人材育成サポートの対象者を拡大
 - ① 地域SC初心者や設立検討団体担当者
 - ② 地域SC運営に係るノウハウの取得に向けた支援
- 地域SCの実状に合わせて、人材確保に向けたマッチングをモデル的に実証する。
例）○地域おこし協力隊マッチング支援
○副業・兼業人材マッチング支援
○大学生インターンシッププログラム

